

(お知らせ)

平成22年11月19日

都市計画局

〔担当：歩くまち京都推進室〕

〔電話：222-3483〕

公共交通で歩いて
こそわかる京都の
魅力を満喫！！



『公共交通でまわる京都観光マップ』の発行について

京都市では、「人が主役の魅力あるまちづくり」を推進し、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現を目指すため、本年1月、「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定するとともに、「歩くまち・京都」憲章を制定しました。また、この「歩くまち・京都」総合交通戦略に基づき、一人ひとりが歩く暮らしを大切にすることによって、クルマを重視したまちと暮らしから、歩くことを中心としたまちと暮らしへの転換を図るための取組として、全国で初めて、大規模なモビリティ・マネジメン^{プロジェクト}※を体系的に実施する、「スローライフ京都」大作戦を推進しています。

この度、「スローライフ京都」^{プロジェクト}大作戦の一環として、市内の公共交通機関の情報を分かりやすく記載した、『公共交通でまわる京都観光マップ』を発行しますので、下記のとおりお知らせします。

※ モビリティ・マネジメントとは

「かしこいクルマの使い方」を考えて実践していただくため、例えば、交通手段の出すCO₂排出量の比較などを盛り込んだ動機付け情報や、個人の交通行動を考えるうえで最もわかりやすい情報である公共交通利用促進マップ、交通行動に関するアンケート、さらにその結果のフィードバックなどを活用したコミュニケーションを図り、自発的な交通行動の変化を促すこと。

記

1 趣旨

京都を訪れる観光客の皆様は、公共交通を利用して観光地を巡っていただくことにより、京都市外からのマイカーによる来訪の抑制と市内の交通渋滞の緩和を目指すため、京都観光マップを発行し、無料で配布します。

2 概要

- (1) 鉄道駅やバス停と観光地の実際の距離が分かるように、地図は正縮尺で作成
- (2) 市内の鉄道・バスの主な観光路線を記載
- (3) 主要な観光地間を公共交通で移動方法が一目でわかる、アクセス早見表を記載
- (4) クルマから公共交通への転換を促すモビリティ・マネジメントを実施していただくと、得をする理由について3つ記載
 - 理由1：渋滞なく移動できる
 - 理由2：クルマでの移動よりも多くの観光地を回れる
 - 理由3：車窓からゆっくりと京都を楽しめる
- (5) 乗り放題や割引、特典付きなど、京都観光にとってもお得な切符情報を記載
- (6) 手軽に京都観光を楽しんでいただくため、マップをポケットサイズ(折りたたみ、A6サイズ)で作成

3 配布開始日

平成22年11月20日(土)

4 発行部数

40,000部

5 配布場所

- (1) 市内ホテル21箇所
ウェスティン都ホテル京都、からすま京都ホテル、京都国際ホテル、京都センチュリーホテル、京都全日空ホテル、京都東急ホテル、京都ブライトンホテル、京都ホテルオークラ、京都ロイヤルホテル&スパ、グランドプリンスホテル京都、ハイアットリージェンシー京都、ハートンホテル京都、新・都ホテル京都、ホテルギンモンド京都、ホテルグランヴィア京都、ホテル京阪京都、ホテル日航プリンセス京都、ホテルブライトンシティ京都山科、ホテルモントレ京都、三井ガーデンホテル京都三条、リーガロイヤルホテル京都
- (2) 市役所案内所、区役所・支所 他

6 公共交通でまわる京都観光マップ(別添のとおり)

